

研究課題名	滑膜肉腫の腫瘍代謝に着目した新規薬物療法の開発
研究の意義・目的	滑膜肉腫は若い人の手足に出来やすい稀ながんの一つで、転移や抗がん剤の抵抗性などからしばしば治療が難しくなる肉腫である。そこで本研究は手術で得られる腫瘍組織（病理組織）を用いて、滑膜肉腫のアミノ酸代謝（グルタミン代謝など）を調べて新たな治療薬を探求するものです。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2028 年 3 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	【滑膜肉腫の患者さん】 研究の開始前に大阪公立大学医学部附属病院で腫瘍広範切除手術を受けた、手術時点で 18 歳以上の方で、病理検査で滑膜肉腫と確定診断を受け、病理用のパラフィン固定切片が保管されている方 【脂肪肉腫の患者さん】 研究の開始前に大阪公立大学医学部附属病院で腫瘍広範切除手術を受けた、手術時点で 18 歳以上の方で、病理検査で脂肪肉腫と確定診断を受け、病理用のパラフィン固定切片が保管されている方
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：診断名、年齢、性別、既往歴、内服歴 画像検査データ：X 線・CT・MRI 画像 病理検査結果 診療目的の手術で取得され保管されている病理組織パラフィン固定切片
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学のみで行います。 【研究責任者】高田 尚輝
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータや病理組織はすぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 整形外科 担当者氏名：高田 尚輝 電話番号：06-6645-3851